

イラン（2025年度）

- [国・地域別情報トップページへ](#)
- [各国・地域情勢](#)
- [在イラン日本国大使館](#)

1. 2024年度日本語教育機関調査結果
2. 日本語教育の実施状況
3. 教育制度と外国語教育
4. 学習環境
5. 教師
6. 教師会
7. 日本語教師派遣情報
8. シラバス・ガイドライン
9. 評価・試験
10. 日本語教育略史

1.2024年度日本語教育機関調査結果

初等教育			中等教育			高等教育			学校教育以外			全体の合計		
機関数	教師数	学習者数	機関数	教師数	学習者数	機関数	教師数	学習者数	機関数	教師数	学習者数	機関数	教師数	学習者数
0	0	0	0	0	0	1	6	120	1	13	150	2	19	270

（注）2024年度日本語教育機関調査は、2024年9月～12月に国際交流基金が実施した調査です。また、調査対象となった機関の中から、回答のあった機関の結果を取りまとめたものです。そのため、当ページの文中の数値とは異なる場合があります。

[「海外日本語教育機関調査」のページへ](#)

2.日本語教育の実施状況

全体的状況

沿革

イランにおける日本語教育は、1989年にテヘラン大学外国語・外国文学部内に必修第二外国語の選択科目として日本語講座が開講したことに始まる。その後、同学部に日本語・日本文学専攻（1994年）、修士課程日本語教育専攻（2008年）が開設され、日本語教育は順調に発展してきた。2003年には同大学付属語学学校の日本語講座、2021年にはテヘラン大学世界研究学部日本研究専攻に事務所を置く学術団体「イランの世界研究学会」による日本語オンライン講座も開講している。

背景

イランと日本の外交関係樹立は、1929年8月の在イラン日本公使館開設に遡る。その後、第二次世界大戦の影響を受けて関係は一時断絶したが、1953年11月の外交関係再開後は、1979年のイスラム革命と体制交代を

はさみながらも、友好的な関係を続けている。

日本に対する現在のイラン国民の感情は、非常に好意的なものである。日本については、1953年の日章丸事件（当時イギリス支配下に置かれていたイランから、日本企業の出光興産が妨害をうけながらも独自に石油を日本に輸出した事件）をきっかけに、友好的な国という印象が人々の間で根付いていたが、1990年のイランでのNHK連続テレビ小説「おしん」放送、及び同年前後のビザ相互免除協定を利用した日本渡航者の増加は、日本の伝統や風俗を広く周知し、同じアジア国家としての親近感を強めさせ、日本への高い好感度をゆるぎないものとした。

特徴

イランにおいて日本語学習は、高等教育機関で学べる専門分野の一つ、および、外国語・外国文化に興味を持つ人々の教養の一つとして位置づけられている。

日本語学習者は2025年12月現在、各機関の登録者数に基づけば約300人いると見られる。内訳は、高等教育機関のテヘラン大学外国語・外国文学部日本語・日本文学専攻の学生が111人（学部94人、修士17人）、イランの世界研究学会の日本語オンライン講座受講者が123人、テヘラン大学付属語学学校の日本語講座受講者が推計60人である。

イランではこれまで、人々の日本に対する好感度は高いものの、ヨーロッパ諸国に比べると地理的・心理的な距離があり、また、長年続く経済制裁により語学教材を含めた外国出版書籍の入手が難しいことから、漠然と抱いた興味が本格的な日本語学習に結び付きにくい部分があった。しかし近年は、アニメやマンガをはじめとした日本のポップカルチャーに惹きつけられた人々が学習を始める機会が増加しており、インターネットを通じて良質な教材へのアクセスが可能になったことも、この傾向を後押ししている。

教育機関別の日本語学習動機については、テヘラン大学外国語・外国文学部日本語・日本文学専攻の場合、入学時に確固たる学習の目的や動機をもっている学生は少数である。その理由は、イランの大学入試システムにおいて、統一試験受験者の進学先が試験結果及び受験者の登録した希望の大学・専攻（150まで登録可能）に基づき決まることから、日本語・日本文学専攻に入学した学生にとって第一希望の進学先でないケースが往々にしてあるためである。しかし、テヘラン大学はイラン最難関大学の一つであり、優秀な学生が多いことから、同専攻への入学をきっかけとして、日本語、日本文化、日本の経済発展等への関心を深めていく者は少なくない。また、文部科学省国費留学生制度などを利用した日本への留学機会も、学生が入学後に勉強への意欲を高める要因の一つとなっている。

一般向け日本語講座の受講生の場合、日本への留学を目指している、過去に出稼ぎ等で日本滞在歴があり、その際に身につけた日本語を維持したい、アニメやマンガに興味があり、それらの作品を原語で理解したい、などが主要な学習動機となっている。

最新動向

2023年9月、テヘラン大学外国語・外国文学部日本語・日本文学専攻は、中国語・中国文学専攻とともに東アジア言語文学科に編入された。

2023年12月、国際交流基金の蟻末淳日本語上級専門家が、テヘラン大学外国語・外国文学部にて講演「世界の日本語教育の流れの中での中東・北アフリカの日本語教育」を行った。

教育段階別の状況

初等教育

イランの初等教育課程で日本語教育は実施されていない。

中等教育

イランの中等教育課程で日本語教育は実施されていない。

高等教育

イランの高等教育機関で現在日本語専門課程を持つのは、テヘラン大学外国語・外国文学部日本語・日本文学専攻のみである。同専攻には毎年 25～30 人の学生が入学しており、2025 年 12 月時点の学部在籍者数は 94 人となっている。学習到達度の目標は、学部卒業の学生で N2 レベルとされている。

同専攻学生の卒業後進路には、文部科学省国費留学生制度等を利用した日本留学、国内大学院への進学（テヘラン大学には、日本語既習者が日本関連研究を行う機関として、外国語・外国文学部に修士課程日本語教育専攻、世界研究学部（大学院学部）に修士課程日本研究専攻が設置されている）、日系企業やイラン国営放送等メディアへの就職などがあるが、日本語を活かした進路は限定されている。

その他の高等教育機関においては、日本語教育の専門課程ではないものの、2008 年にラーズィー大学で短期日本語講座が実施された例がある。

その他教育機関

イランで一般向け日本語講座を開講している主な機関としては、テヘラン大学附属語学学校、及びイランの世界研究学会（オンライン）が挙げられる。

受講者の年齢層や職業は幅広く、将来的な留学、既習の言語能力の維持など学習目的は様々であるが、近年はアニメやマンガの理解を目的にする若年層が増加傾向にある。

3.教育制度と外国語教育

教育制度

教育制度

小学校（6 年間）、中学校（3 年間）、高校（3 年間）の 6-3-3 制を採り、通常 7 歳で小学校に入学する。

憲法第 30 条によれば、「政府は高校教育の修了まで、全国民に対し無料の教育を提供する義務を負う」と規定されており、小学校から高校まで 12 年間の教育は、公立に限れば無料である。

教育行政

初等教育及び中等教育については、教育省が管轄している。高等教育については、医療分野以外を科学・研究・技術省（旧高等教育省）、医療分野を保健・医療・医療教育省が管轄している。

言語事情

イランの公用語はペルシャ語（ファールスィー）であり、教育機関では同言語が用いられているが、一部地方および同地方出身者の家庭では、アゼリー語（主にアゼルバイジャンで使用されるトルコ系言語）、クルド語、ア

ラビア語等の言語も話されている。

外国語教育

小学校では1年次より、厳密な意味での語学教育ではないが、アラビア語で書かれた「コーラン」を読む授業が行われている。

中学校では、1年次よりアラビア語と英語がそれぞれ必修外国語科目となる。一部の私立中学校では2年次より、英語に加えてフランス語やドイツ語を外国語科目として選択できる。

外国語の中での日本語の人気

イランで最も多く学習されている外国語は英語である。近年の経済状況から、子供に将来、留学や外国での生活を望む保護者も多く、英語を含めた外国語教育には高い関心が向けられている。また、地理的距離やイラン人移住者数の多さ等の面から、フランス語やドイツ語の人気も高い。

8言語の専攻があるテヘラン大学外国語・外国文学部では、日本語は非ヨーロッパ系言語で最も人気の高い言語の一つとなっている。なお、同大学では第二外国語選択科目である韓国語（専門課程の設置なし）も、韓流ドラマやK-POPの流行を受けて受講希望者が多い。

大学入試での日本語の扱い

大学入試で日本語は扱われていない。

4. 学習環境

教材

初等教育

日本語教育の実施は確認されていない。

中等教育

日本語教育の実施は確認されていない。

高等教育

テヘラン大学外国語・外国文学部日本語・日本文学専攻では、初級・中級ともに『学ぼう！にほんご』日本語教育教材開発委員会他（専門教育出版）、『漢字マスター』アークアカデミー（三修社）等が用いられている。

ラーズィー大学の短期日本語講座では、『みんなの日本語』（スリーエーネットワーク）、『日本語かな入門』河原崎幹夫（凡人社）、『エリンが挑戦！にほんごできます。』国際交流基金日本語国際センター（凡人社）が使われた。

いずれの教材も、イランでは入手が困難であることから、複写版や無料ダウンロード版を利用するなどしている。

その他教育機関

テヘラン大学付属語学学校の日本語講座では、『みんなの日本語』や各種 JLPT 対策問題集などが使われている。

イランの世界研究学会の日本語オンライン講座では、国際交流基金オフィシャル日本語コースブックの『まると日本のごと 日本のごとと文化』を基本教材としている。

教材の入手状況については、高等教育機関と同様である。

IT・視聴覚機材

テヘラン大学外国語・外国文学部日本語・日本文学専攻では、日本語会話の一部授業にビデオなどの AV 教材を利用している。

高等教育の学齢に満たない若年層の独習者には、Duolingo 等のアプリケーションを利用する者も多い。

5. 教師

資格要件

初等教育

日本語教育の実施は確認されていない。

中等教育

日本語教育の実施は確認されていない。

高等教育

イランの大学は通常、当該分野の博士号所持を教員の要件としているが、テヘラン大学外国語・外国文学部日本語・日本文学専攻では、要件を満たす人員が限られていることから例外的に、修士号所持者による授業も認めている。ただし、同学部修士課程日本語教育専攻においては、博士号所持者のみが授業を担当できる。

その他教育機関

テヘラン大学付属語学学校の一般向け日本語講座では、非ネイティブ教師の要件を、日本語の学士号または修士号所持者としている。

日本語教師養成機関（プログラム）

日本語教師養成を行っている機関、プログラムは確認されていない。

日本語のネイティブ教師（日本人教師）の雇用状況とその役割

テヘラン大学外国語・外国文学部日本語・日本文学専攻では 2025 年 12 月現在、専属教員 6 名のうち 1 名が非正規雇用のネイティブ教員である。これまでに同大学でネイティブ教員の正規雇用は確認されていない。ネイティブ教員の担当する授業は、日本語上級や日本語会話である。

一般向け日本語講座については、ネイティブ教師が担当する授業もあるが、正規雇用は確認されていない。

教師研修

イラン国内で現職の日本語教師を対象とした研修は実施されておらず、希望者は国際交流基金のプログラム「海外日本語教師研修」を利用するなどしている。

6.教師会

日本語教育関係のネットワークの状況

イラン国内に日本語教育関係のネットワークは確認されていない。ただし、中東諸国（エジプト、アラブ首長国連邦、イエメン、イラン、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、バーレーン、モロッコ、ヨルダン、レバノンほか）の日本語教師のネットワークとして、国際交流基金カイロ日本文化センターが取りまとめる「中東日本語教師会」があり、同会のオンライン研修にはイランの日本語教育関係者も参加している。

[教師会・学会一覧へ](#)

7.日本語教師派遣情報

国際交流基金からの派遣

国際協力機構（JICA）からの派遣

JF、JICA からの派遣は行われていない。

その他からの派遣

（情報なし）

8.シラバス・ガイドライン

統一シラバス、ガイドライン、カリキュラムは確認されていない。

9.評価・試験

共通の評価基準や試験は確認されていない。

10.日本語教育略史

1989年

テヘラン大学外国語・外国文学部で必修第二外国語の選択科目

	として日本語講座が開講
1994 年	テヘラン大学外国語・外国文学部に日本語・日本文学専攻が開設
2008 年	テヘラン大学外国語・外国文学部に修士課程日本語教育専攻が開設 ラーズィー大学が短期日本語講座を実施
2011 年～2015 年	テヘラン大学外国語・外国文学部の修士課程日本語教育専攻が教員不足により一時休講
2013 年	テヘラン大学世界研究学部（大学院学部）に修士課程日本研究専攻が開設
2017 年	テヘラン大学外国語・外国文学部日本語・日本文学専攻が 9 学期制より 8 学期制に変更
2023 年	テヘラン大学外国語・外国文学部日本語・日本文学専攻が、中国語・中国文学専攻とともに東アジア言語文学科に編入

情報更新についてのお願い

この国の日本語教育に関する情報がありましたらお知らせくださるようお願いいたします。
なお、内容の確認のため、こちらからご連絡する場合があります。

E メール：kunibetsu@jpf.go.jp

（メールを送る際は、全角@マークを半角@マークに変更してください）